

世界経済の諸情勢  
 一九二八年の諸情勢  
 一九二九年の諸情勢  
 一九三〇年の諸情勢  
 一九三一年の諸情勢  
 一九三二年の諸情勢  
 一九三三年の諸情勢  
 一九三四年の諸情勢  
 一九三五年の諸情勢  
 一九三六年の諸情勢  
 一九三七年の諸情勢  
 一九三八年の諸情勢  
 一九三九年の諸情勢  
 一九四〇年の諸情勢  
 一九四一年の諸情勢  
 一九四二年の諸情勢  
 一九四三年の諸情勢  
 一九四四年の諸情勢  
 一九四五年の諸情勢  
 一九四六年の諸情勢  
 一九四七年の諸情勢  
 一九四八年の諸情勢  
 一九四九年の諸情勢  
 一九五〇年の諸情勢  
 一九五一年の諸情勢  
 一九五二年の諸情勢  
 一九五三年の諸情勢  
 一九五四年の諸情勢  
 一九五五年の諸情勢  
 一九五六年の諸情勢  
 一九五七年の諸情勢  
 一九五八年の諸情勢  
 一九五九年の諸情勢  
 一九六〇年の諸情勢  
 一九六一年の諸情勢  
 一九六二年の諸情勢  
 一九六三年の諸情勢  
 一九六四年の諸情勢  
 一九六五年の諸情勢  
 一九六六年の諸情勢  
 一九六七年の諸情勢  
 一九六八年の諸情勢  
 一九六九年の諸情勢  
 一九七〇年の諸情勢  
 一九七一年の諸情勢  
 一九七二年の諸情勢  
 一九七三年の諸情勢  
 一九七四年の諸情勢  
 一九七五年の諸情勢  
 一九七六年の諸情勢  
 一九七七年の諸情勢  
 一九七八年の諸情勢  
 一九七九年の諸情勢  
 一九八〇年の諸情勢  
 一九八一年の諸情勢  
 一九八二年の諸情勢  
 一九八三年の諸情勢  
 一九八四年の諸情勢  
 一九八五年の諸情勢  
 一九八六年の諸情勢  
 一九八七年の諸情勢  
 一九八八年の諸情勢  
 一九八九年の諸情勢  
 一九九〇年の諸情勢  
 一九九一年の諸情勢  
 一九九二年の諸情勢  
 一九九三年の諸情勢  
 一九九四年の諸情勢  
 一九九五年の諸情勢  
 一九九六年の諸情勢  
 一九九七年の諸情勢  
 一九九八年の諸情勢  
 一九九九年の諸情勢  
 二〇〇〇年の諸情勢  
 二〇〇一年の諸情勢  
 二〇〇二年の諸情勢  
 二〇〇三年の諸情勢  
 二〇〇四年の諸情勢  
 二〇〇五年の諸情勢  
 二〇〇六年の諸情勢  
 二〇〇七年の諸情勢  
 二〇〇八年の諸情勢  
 二〇〇九年の諸情勢  
 二〇一〇年の諸情勢  
 二〇一一年の諸情勢  
 二〇一二年の諸情勢  
 二〇一三年の諸情勢  
 二〇一四年の諸情勢  
 二〇一五年の諸情勢  
 二〇一六年の諸情勢  
 二〇一七年の諸情勢  
 二〇一八年の諸情勢  
 二〇一九年の諸情勢  
 二〇二〇年の諸情勢

# (一) 一般情勢報告

## 一 世界経済の諸情勢

吾々の昨年度大会に於いて指摘せられた如く、世界資本主義は其の持つ本質的な矛盾即ち、生産と消費との矛盾よりしてますます甚しく甚しくなるを得た。ブルジョア階級の死闘は此の矛盾を根本的に打倒し得るものではない。このことをロシアを除く世界の全生産指数の上より見ると、一九二八年度を基準とすれば、三割三分の驚くべき減少を来してゐるのである。

1928	1929	1930	1931	1932
100	107	93	81	67

就中重要なことは世界の全生産指数の四割四分八厘を占むる——一九二八年——アメリカ合衆国が一九二九年に於て三割四分五厘といふ驚くべき減少を示してゐることは、資本主義の最も激力なる国に生じてゐることの爲めに、全世界資本主義社会にとって死命を断せらるゝと云ふの現象なりともあり、一方一九二八年全世界の四分七厘の生産を占せしロシアが、一九二九年に於ては一朝四分九厘——日本は三分七厘——の激増を見たことは、これが社会主義の経済を採ることの爲めに、資本主義社会にとっては、正に致命的な脅威である。

生産指数以外に、資本主義経済の動向を示す貿易、物價を示せば次の如く示るが、此の